

大田市立病院広報紙

銀の風

- 頑張ってます大田市立病院シリーズ
- カンゴサウルス
- 部署紹介(リハビリテーション技術科)
- 天領さんに参加しました
- のりご's Kitchen
- 外来診療一覧表
- 編集後記

Vol.12

2016 秋号

 **大田市立病院** 〒694-0063 大田市大田町吉永 1428 番地 3

大田市立病院の様々な情報をホームページに掲載しています。

大 田 市 立 病 院

検 索

facebook いいね!
大田市立病院

頑張ってます大田市立病院シリーズ

第1弾は「大田総合医育成センター」について

たとえ病気になっても住み慣れた地域できちんとした医療を受けたい。自治体立病院は、そんな要望にこたえて行く必要があります。大学病院などの大病院が高度な専門医療や先進的な医療を得意とするのに対して、大田市立病院のような地域に関わりの深い病院はよくある病気や多くの病気を抱える方の総合的な診療を主に行ってきました。

地方の医師不足や高齢化に伴う疾病構造の変化から、最近では総合的に全体を診る医療があらためて注



第 11 回総合診療医出張指導

目を集めています。そんな中、大田市の支援により島根大学医学部に総合医療学講座が、大田市立病院にサテライト・キャンパスとしての大田総合医育成センターが、平成23年10月に設置され、山形真吾センター長、野宗義博特任教授、黒河内和貴教授、長見晴彦教授、高橋伸幸教授、本田聡准教授の6名が、通常の診療業務に従事するとともに、総合医育成の任にあたっています。これまで総合医を目指す後期研修医2名の育成に関わり、また他の病院医師と共に数多くの初期臨床研修医、医学生の指導を行いました。

総合医育成の分野で全国的にも著名な講師にお越しいただき、大田市立病院をフィールドにして研修医、医学生を指導してもらう「総合診療医出張指導」は、平成25年から始めこの夏で第11回目を迎えました。患者さまや院内スタッフの協力のもと、まさに全国でトップクラスの指導が展開されます。研修医、医学生はもとより、指導にあたる医師にとっても大きな刺激となっています。また、この春には「石見銀山医学会」と銘打って、大田市医師会会員から紹介された患者さまを中心とした症例検討会を開催し、院内外より多数の参加がありました。互いの顔の見える関係づくりの場となり、市内医療機関と大田市立病院の連携もより深まってきています。



第 1 回石見銀山医学会

大田総合医育成センターは、地域医療を担う総合医の育成にあたるとともに、大田市立病院と一体となって、これからも地域のみなさまのため大田の医療に尽力してまいります。

(大田総合医育成センター支援室：和田 二郎)

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

カンゴサウルス

このたび本院が「第4回看護職のWLB推進 カンゴサウルス賞」を授賞し、その授与式が日本看護協会 JNA ホールで行われ、本院から木村看護部長と川上看護部次長が出席しました。

これは看護部で平成25年度から3年間にわたりWLB（ワークライフバランス）推進事業に取り組んだことが評価されたもので、日本看護協会から表彰されました。毎年行う施設調査、職員調査から得られた結果を分析し①キャリア支援②超過勤務削減③多様な勤務形態の推進などを実施することができました。



今後とも「働き続けたい病院」を目指して勤務環境の検証や改善を進めてまいります。

（看護部：今田 眞美）

部署紹介 《リハビリテーション技術科》

大田二次医療圏のリハビリテーション機能充実を目指し、平成28年度は3名の増員を得て、理学療法士13名 作業療法士11名 言語聴覚士4名で取り組んでいます。

在宅復帰支援の機能を持つ『地域包括ケア病棟』と急性期治療の後に集中的なリハビリテーションを実施する『回復期リハビリテーション病棟』を中心として脳卒中や骨折をした患者さんを中心に一日におよそ100名の患者さんにリハビリテーションを提供しています。通院が困難な方、ご自宅での動作練習が必要な場合には介護保険を利用して訪問リハビリテーションも提供しています。

そもそもリハビリテーションとは元通りになることではなく、病気や怪我によって動かしにくさや出来ない事があっても上手く生活するための方法や、環境を調整すること、応援する人の調整をすることも含めた取り組みのことを指します。

機能訓練のみならず、関係する専門職と一体となって動きにくさ、暮らしにくさを解決する部門です。

（リハビリテーション技術科：小林 央）





天領さんに参加しました

8月7日(日)に開催された、大田市民の祭り『天領さん(大田会場)』の天領踊りに総勢123名で参加しました!

今年も院内保育所「たんぽぽ保育所」の園児が参加して、にぎやかで元気いっぱいの踊りとなりました。当日はとても気温が高く、参加者は汗だくになりながらも、大田市マスコットキャラクターのらとちゃんと、大田市立病院ロゴマーク入りの鮮やかな黄色い法被姿で、笑顔を絶やさずに最後まで踊りきる事ができました。

(総務課：藤田 和子)



職員同士の仲も深まり、最高の一日となりました。

のりこ's Kitchen

アレンジは無限大?!

「そうめんおやき」

■直径 24 cm大■

材料	分量
そうめん(ゆで)	150~200g
卵	1~2個
ニラ	適量
人参	適量
めんつゆ	大さじ2
チーズ	適量

■作り方■

- ①ニラは3cm大に切り、人参は3cmの干切りにする。
- ②ボウルに卵をほぐし、そうめんとニラ、人参、めんつゆを加え、混ぜる。
*) そうめん以外の具は何でもOK。
- ③熱したフライパンで表面に焼き色をつけたら、チーズをまぶして裏返す。
- ④両面とも焼き色がつけば完成です。
*) チーズをまぶした面は焦げやすいので気を付けよう!

余ってしまったそうめんがあっという間におやつへ大変身!!



(栄養管理科：濱本 能利子)

外来診療一覧

(●初めての受診が可能 ○予約の方のみ)

平成28年10月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●隔週		
	消化器科	●	●		●	
	循環器科		●	●	●	●※8
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●		●		●
	呼吸器外科					●
	心臓血管外科			●		
	整形外科	●※1		●※1		●※1
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●※2	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※3				●※3
	耳鼻咽喉科	●※4	●		●隔週	
総合診療科		●		●		
専門外来	リウマチ外来		○		○	
	腎臓内科		●			
	血液・腫瘍内科			○	○	
	ペースメーカー外来					○※7
	小児神経外来				○※9	
	小児心臓外来		○			
	乳児健診	○				
	小児予防接種					○
	女性泌尿器科外来				●※5	
	緩和ケア				○※6	
	乳がん検診				○	

【受付時間】 8:30~11:00 (予約の方はこれ以外の時間になることがあります)

- ※1 予約券をお持ちの方は8:30~15:30 初診の受付を制限する場合があります
- ※2 隔週で午後の診察(13:15~15:00)もあります
- ※3 初めて受診される方は8:30~10:30
- ※4 診療は第1・3のみとなります
- ※5 第1・3・5木曜日 8:30~12:00 予約外の受付は11:00まで
- ※6 第3木曜日
- ※7 第2金曜日 14:00~16:00
- ※8 第2・4・5金曜日
- ※9 第1木曜日

～編集後記～

毎年「天領踊り」に参加しているのですが、今年は初めて「大田市立病院」チームで参加しました。参加者数が多くて不足している「らとちゃん付ハッピー」を取り合いしながら何とも楽しそうに踊っている様子は、日頃の職場の雰囲気そのものでした。

思えばこの「天領踊り」、私が中学生のころ(何十年前!?)に考案されたようで、体育祭では女子全員で「おおだてんりょさんは〜♪」と校庭を回った思い出もあります。男子の組体操に相当するプログラムでした。天領踊り何十周年記念のころには、市内の学校でも児童生徒さんが体育祭で踊るなど、ぜひ地域学習や交流に役買ってくれたらいいなと思っています。 Mより